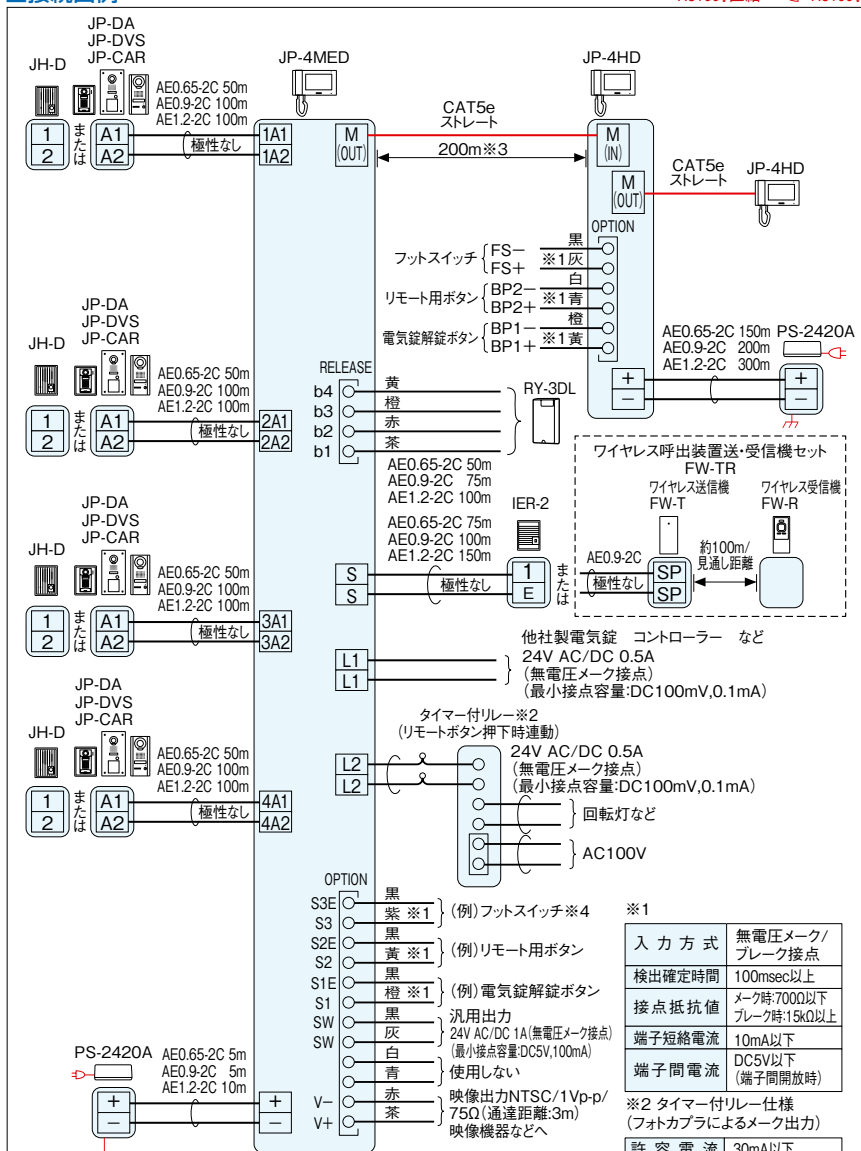


# セキュリティインターホンJPシステム

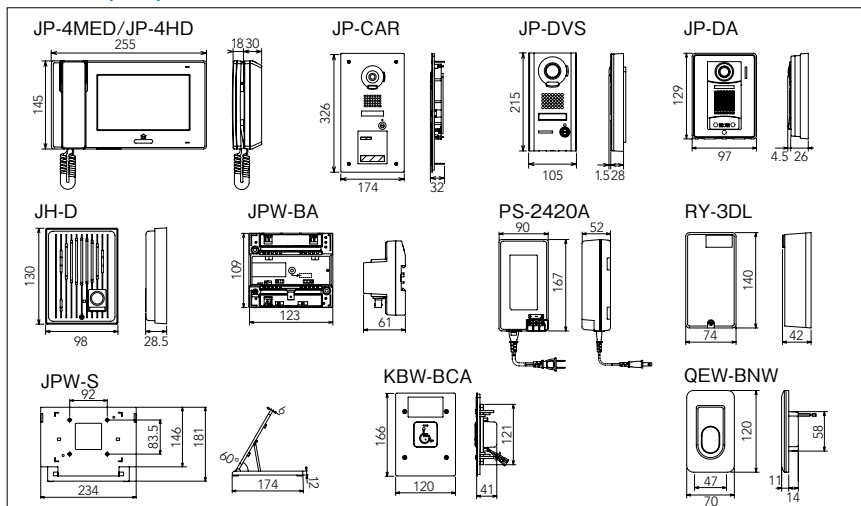
## 接続図例



### 配線上の制約事項

- 配線ケーブルはポリエチレン絶縁ビニール被覆のケーブルを使用すること(日本電線工業会規格(JCS4396)の適合品)。同軸ケーブル、2Pカットウチ線、3芯など奇数のケーブルは使用不可。
  - 配線ケーブルは強電線(AC100V、200V)とは30cm以上離して配線すること。ノイズや誤動作の原因となることがある。既設の配線を利用する場合は、その線の種類によっては正常に動作しないことがある。そのときは配線の入れ替えが必要となる。
  - CAT5ケーブルをネットワークに接続しないこと。
- 平行ケーブル 同軸ケーブル 奇数ケーブル
- ※1 入力方式 無電圧メーク/ブレード接点  
検出確定時間 100msec以上  
接点抵抗値 メーク時:700Ω以下  
ブレーク時:15kΩ以上  
端子短絡電流 10mA以下  
端子間電流 DC5V以下 (端子間開放時)
- ※2 タイマー付リレー仕様 (フォトカップによるメーク出力)  
許容電流 30mA以下  
メーク信号出力時間 250mS±50mS  
耐電圧 40V以下  
動作電圧 2mAの時、0.6V以下
- ※3 通達距離は電源供給の方法に異なる  
※4 当社推奨品…フットスイッチ:  
OFL-VGS-M4 (自動取電機(株)製)

## 寸法図 (mm)



## 玄関子機取付上のご注意

- ・コーキング処理する場合は、水抜き穴をふさがれないこと。
- ・接続できるモニター付親機はJP-4MEDのみ。
- ・下記の場所への設置は避けること。



## 撮像範囲と取付位置

